

まき 報 廣

1977
7/25

発行/新潟県巻町役場

編集/企画課

毎月10日・25日発行

第272号

最盛期を迎えた 夏の味覚「スイカ」



スイカの最盛期を迎えた砂丘地は猫の手も借りたほどの忙しき。十五日には北海道向けのスイカ四十四ト、約三千二百個が巻駅から初輸送。いまままで主流だったハウスものにかわり露地栽培のスイカが出回ってきました。昨年とは豊作貧乏でしたが今年は味、値段ともまあまあとのこと。

体温計

食中毒にご用心

食中毒にかかりやすいシーズンとなりました。七、八月と増え九月がピークとなります。食中毒の件数は、家庭での発生が一番多く、飲食店、旅館の順になっています。原因としては、塩分を好む腸炎ビブリオ菌による食中毒が多くなっています。

予防するための主婦の心得

- ▽手洗いを励行し、調理に使った食器やまな板には熱湯をかけて殺菌し、フキンはよく洗ひ日充消毒をする。
- ▽魚や貝、クジラ等の海産物は真水でよく洗ひ、十分煮たり焼いたりして食べる。
- ▽生物はできるだけ避け、特にネリ物はひかえる。
- ▽食べ残しは冷蔵庫に保管してできるだけ早く火を通して食べる
- ▽指先に傷やおできのある人は指サックをして調理する。
- ▽冷蔵庫の過信は禁もつです。定期点検をする。
- ▽料理をしたらすぐに食べる。



空きカンの回収について討議をしている生活学校

生活学校とは、家庭の主婦たちが毎日の暮らしの中に抱えている疑問や問題を、具体的な事実をもとに共同で調査や学習をして対話と実践を通じて解決していくこととするものです。

そして、生活学校の生徒が毎日の暮らしの中でつかんだ問題は毎日出されるごみの中にある資源を、なんとかして回収再利用のルートに乗せることができないか、ということでした。

今年は一空カンの回収をめざす

このようにして、古紙集めは皆さんの協力を得て軌道に乗ってきたが、まだ回収日を忘れている人が多いのでこれからもないに声をかけ合い定着化をめざしたい。

町は七月から分別収集を始めていますが、一番の悩みは空カンの処理だそう。そこで生活学校では、この現実に基づいて空カンの回収再利用を軌道に乗せようという話を進めています。

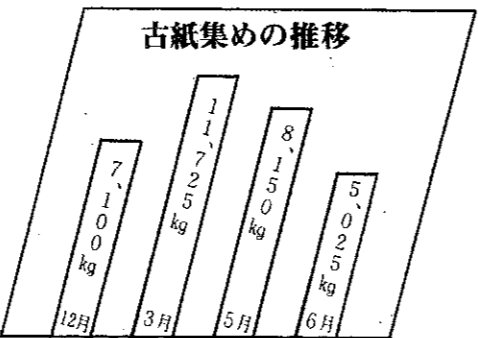
自覚と協力を一もつて解決

分別収集

きちんと分別して決められた日の朝に出す(午前8時)

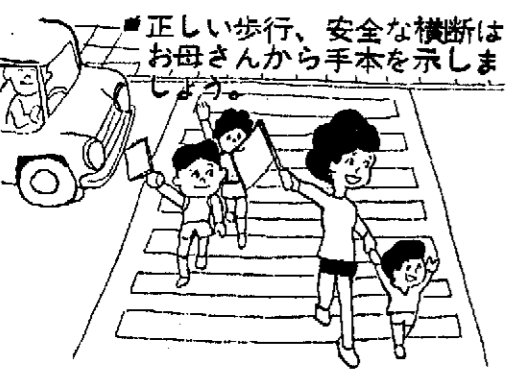
藤田会長は「資源再利用は物の命を再び生かすことにより、資源の節約となるばかりでなく、ごみの減量にもなり、環境保全にも役立ちます。一石二鳥です。これらを可能にするには私たちの自覚と協力が不可欠ではないでしょうか」と話してくれました。

なお、回収された古紙の収益金は、一部を町社会福祉協議会に、残りは各地区の振興に役立てています。



二百四十万県民が、一人ひとりの自覚により正しい交通マナーを身につけ、夏季における交通事故防止を図ろうと七月二十一日から八月二十日まで「夏の交通事故防止運動」が行われています。とくに夏休み中の子どもの交通安全事故には、十分注意しましょう。

町と関係機関では、八月十五日と二十日に国道一六号線で交通安全指導所を設置し、事故防止を呼びかけます。



7/21~8/20 夏の交通事故防止運動

くゆずりあう心で夏の交通安全

入りさせない。不健全な大人に対する罰則の強化

①一年以下の懲役または十万円以下の罰金(青少年に対し、みだらな性行為またはわいせつ行為をした者)

家庭における非行防止四か条

①親子の対話を努めて多くし、心を通わせて子ども生き方に助言を与える。

②放任と非行は結びつくものです。外出や外泊などには、家庭内で決まりを設けておく。

③どんな人につきあっているかを知ることは大切である。他人の子どもの悪ければ注意する。

青少年 伸ばそう 伸ばしよう

意をすることは、最大の親切である。

④親自身のかたはすみな行為やふしだらな生活のしかたが、いつの間にか子どもに写ってしまふものです。つねに反省し、気がついたら卒直に改めたいものです。

巻町青少年問題協議会(村松次、会長)でも、非行防止を願って昨年暮れに五百人もの出席者をみた。青少年懇談会での話をもとに、町民皆さんの意識の掘り起こしのうえに立って、地域ぐるみの組織づくりをと、努力をしています。

古紙集めで資源の再利用

会 婦人 巻生活学校 毎月七日に実施

資源の問題が取りあげられるようになってから全国各地で資源節約運動がいろいろな形で展開されていきます。

巻婦人会(藤田シヅエ会長)でも、一昨年から生活学校方式を一つの活動体制として、古紙集めを婦人会活動の中に取り入れ毎月七日に実施し、いままでに三万二千餘の古紙が集められました。

行政側の意見をききました。これと平行して巻町全域の主婦三百名を対象に、ごみの出し方についての実態調査を実施しました。その結果、家庭で古紙類などの資源をこみとして捨てている家庭が五十三戸もありました。

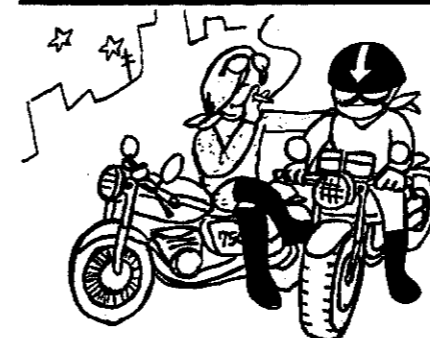
しかも、この現状を是認しているわけではなく、七十九戸の主婦が、行政と住民とが力を合わせてごみ問題の解決に乗り出すべきだと答えています。

この調査結果にもとづいて生活

実践の段階では、各地区の婦人会の役員や生活学校のメンバーが中心となって、会員に呼びかけ第一回目を実施しました。

結果は予想を上回るもので、七千二百餘もの古紙を集めることができました。

しかし、これは町全体からみたら一部の地域だけの活動にすぎない。地域ぐるみに持ち込むためには、なんとしても区長会や商工会にお願いするしかなく、両者とも心よく協力してくれま



青少年 伸ばそう 伸ばしよう

①健全なものは見せない聞かせない。

②午後十一時以降の外出禁止。

③酒やたばこをすすめない。

④射幸心(まぐれの幸運を求めめる心)をそそる遊技をさせない。

⑤風俗を害する場所へ立ち

子どもにとっては楽しく期待に満ちた夏休み。しかし、大人たちにとっては不安な夏休みがやってきました。

最近、青少年の悪質な非行が増加しています。そこで県では、青少年が「誘惑に負けず」「生きがいの目標」を持ち、立派な社会人として成長されることを願い、このほど「新潟県青少年健全育成条例」を制定しました。

ここで条例を正しく理解し、実行していただくために、そのあらましを紹介します。

青少年の健全育成のために

①すべての青少年は、将来へのたくましい意欲を持ち、心身ともに健康に育てなければならぬ。すべての県民は家庭、学校、職場などにおいて青少年が健全に成長するために努力して欲しい。

②青少年の人格形成の基盤は、「家庭」にあるので、月一回は、家族そろって楽しみ合い、話し合う「家庭の日」(第三日曜日)をつくらう。

新規制の対象となる營業

①雑誌自動販売機：図書制限と連絡先を明示。

②自動車旅行ホテル：青少年立入禁止。

③貸金業者：青少年に金銭の貸し付けは禁止。

非行防止の注意規定

①不健全なものは見せない聞かせない。

②午後十一時以降の外出禁止。

③酒やたばこをすすめない。

④射幸心(まぐれの幸運を求めめる心)をそそる遊技をさせない。

⑤風俗を害する場所へ立ち



県青少年健全育成条例のあらまし



角田地区

- 小川志郎 小川晴美 加藤克憲
- 鈴木みゆき 高杉栄美子 高杉光
- 子 外山克枝 平原千佳子 小川
- 鉄夫 小川吉英 川兄幸彦 川見
- 智子 小林恵美子 篠沢厚子 篠
- 沢博延 鈴木敦子 鈴木達二 鈴木
- 木正敏 長倉綾子 早見公一 鈴木
- 本和彦 吉川キクエ 小川久美子
- 石田幸枝 石山寿明 大滝まり子
- 佐藤春雄 斎藤雅晴 長谷川礼子
- 本間美登里 本間京子 佐藤隆広
- 大滝節子



五ヶ浜地区

- 河村敬子 河村義之 高野美作
- 子 高橋厚子 近風道子 小川正
- 夫 小林明子 斎藤学 中野要治
- 山賀義明 山田昭市 渡辺厚子
- 山田和代 山川春江 山田一男
- 市橋明子 山賀淳一 浦井勝也
- 山本由弘 小出弘子 斎藤逸夫



松野尾地区



一部落

- 佐藤孝 野神待子 野口建也 佐
- 藤和夫 長谷川保 高橋誠司 長
- 谷川和彦 田村正雄 富山寧子
- 星野栄 佐藤真由美 山田久美子



五部落

- 石田真由美 今里政幸 石田馨
- 徳吉成子



軽装が目立った昨年の成人式

飛び出そう うございます

町と巻町・湯東村教育委員会では、八月十五日午前十時から巻北小学校で成人式を行います。

今回の新成人該当者は、昭和三十二年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた二百六十七人です。

式典は、町長の式辞、新成人の代表者による宣誓、来賓の祝辞、新成人の代表

8月15日巻北小で挙行



峰岡地区

- 高橋徹 岩崎久美子 岩崎友直
- 太田博 鈴木一夫 中原陽子 山
- 本春夫 山本優子 山本悦子 山
- 本由彦 大越茂樹 岩崎裕子 小
- 出一也 佐藤誠一 斎藤良子 市
- 橋善伸 中原政人 横山セツ子
- 源啓子 山賀美恵子 山本弘子
- 山本泰子



漆山地区

- 石田嘉津弘 小林美智子 高畑
- 公子 本田孝一 青柳仁 川村広
- 視 寺沢弘子 川村敏明 本間光
- 子 遠藤郁雄 片山圭太 坂田直
- 美 田中完地 伊藤幸司 小龍義
- 明 小林洋子 斎藤伝 樋口高子
- 伊藤京子 中村真由美 有坂喜代
- 美 阿部明夫 金子智 高井綾子
- 土屋由利子 保坂久夫 中野淳子
- 佐藤健一 鈴木司 桑原幹夫 朝
- 妻育夫 若月七男 若月一博 石

- 小林弘子 小林太広 渡辺康広
- 金子品一 小林志津子 佐藤正明
- 江本八千代 金子満 川端勝栄
- 梨本正夫 渡辺貢 田辺明 川上
- 圭子 小黒斉 宮野人弥 花岡敦
- 子 曾山美穂子 高井望 田辺広
- 平松寿美 佐藤ヨシ子 山田忠康
- 佐藤巧 阿部正樹 石田等 小黒
- 秀樹 堅田美保子 坂下勉 長谷
- 川一則 五十嵐武 河治一昭 佐
- 野洋平 松宮富士夫 八木原和彦
- 田辺勝蔵 桑原利造 永井洋子
- 丹保いづみ 土田恵美子 亀山一
- 義 長谷川敏子 保川一郎 坂爪
- 早苗 伊藤米子 鈴木幸江 花岡
- 宏子 伊藤正人 小林昭雄 田辺
- 康 高井良栄 相馬栄子 梨本裕
- 兒子 中村孝子 長谷川桂子 星
- 野菊枝 小林正文 佐藤恵美子

さあ！エネルギーに 成人おめでとう

者によるお礼のことばで終了します。終了後は巻中プラスパンドのアトラクションを予定しています。

教育委員会では、該当者に式典の案内状を出すようにと準備を進めていますので、ご協力をお願いします。

なお、該当者であつて案内状が届かないとか、名まえが違っていた場合は教育委員会まで連絡してください。

成人式は

- 樋浦裕子 樋浦裕之 吉田あつ子
- 吉田智恵 中村久子 板垣吉美
- 小川仙亨 金沢晃 川端美和子
- 小瀬美奈子 西村美和子 野沢美
- 子 鈴木身知子 土田かおる 増
- 井宏 上原和行 久保田正光 佐
- 藤伴子 田辺芳子 土田春美 笛
- 木三千代 笠原美幸 坂下博 相
- 坂重行 藤田茂 藤村基寛 三浦
- 文字 八木淑江 林由美子 渡辺
- 早苗 大羽賀敏 長谷川要 永野
- 弥生 野口朝子 長谷川芳昭 樋
- 浦盛之 笛木由利子 星野秀男
- 八木秀幸 有波雅人 石川登志一
- 石山薫 袖山学 高田耕治 田畑
- 清隆 田畑桜子 内藤和美 内藤
- 誠一 野村美登里 長谷川義之
- 樋浦裕美子 土田義晴 阿部麗子
- 大橋明美 佐藤欣一 楡井誠 野
- 尻弘子 本田美和子 村越範子
- 山賀弘美 澤栗栄一 伊藤洋一
- 今井道子 沢井美幸 武石まゆみ
- 石塚敏 石山美枝子 石山克志
- 大瀧敦子 小杉勝 伝川忠 西村
- 繁雄 長谷川洋子 廣沢明美 丸
- 山良子 山田一也 高村幸子 小
- 林尚人 会沢佐知子 遠藤順子
- 高田浩次 中村茂子 長島恵 長
- 島栄子 西村エツ子 本間克司
- 渡邊光夫

- 阿部富江 阿部智子 梅沢かお
- る 小川幸之介 大塩洋子 大岩
- 義明 大場豊 桑原和義 佐藤万
- 里子 坂内章 南須原ふさ子 鶴
- 巻勉 頓所千恵子 本間修 山上
- 和美 渡辺秀秋 石田光憲 岡島
- 与志秀 田辺健 長沼久美子 長
- 鳴綾子 長嶋清隆 福島操 鯉洋

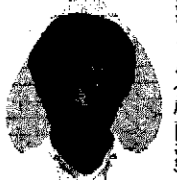


巻地区

- 一 小林広紀 川村祐介 丸山優
- 子 佐藤ひろみ 伊藤まゆみ 遠
- 藤英和 龜山靖 小林春男 斎藤
- 文彦 沢栗寅 樋浦茂 本間一也
- 野沢和昭 有坂正夫 西塔美也子
- 伊藤武久 大川清一 坂上栄子
- 樋口秀司 本間ヨシ子 坂井直子
- 坂井則子 柳田博 柳田武彦 野
- 水百合子 相馬政博 笹林敏郎
- 大塩次裕 大岩良子 阿部和子
- 坂下ひろみ 田辺隆義 田辺富士
- 美 細嶋正子 本間輝行 真島慎
- 一 阿部博 斎藤俊明 橋本弥生
- 小黒一正 中原京子 野水篤 花
- 岡不二雄 藤田正仁 田邊浩邦
- 堀川節子 増田雅子 大滝泰子
- 柏原久美子 塩崎隆一 野田友則

- 現在、他町村に住んでおられる方で、式典に出席されたい方は、当日会場で受付してください。

グリーな催し物だった 山下清さん(越前浜)



社会人として働いていたので成人式と言っても気持ちのうえではあまりピンとこなかった。式典会場には、軽装した人たちがいっぱいいて、そしてグリーな催し物があったりして「成人式」というよりも「若者のつどい」という感があった。

軽装で出席しました 坂爪かよ子さん(堀山剛地)



昨年の成人式に出席しましたが、気持ちの不安もさることながら服装の方が心配でした。女ですからもえり。でも気軽に出席できるためには、着物を着なかつてもよい夏の成人式が良いみたい。

式典では、大倉アナのインタビュやバンド演奏等があり、緊張感がすつかりとけました。

責任ある行動で 相坂重行さん(九区)



八月十五日を境に生活が変わるわけではないので、実感としてピンとこないな。ただ少年としての新聞に出なくなるので自分の行動に責任だけは持ちたい。

盆の成人式は、暑くなりそうなので、ちよつといやな気がするが、一人でも多く出席できることとなれば仕方ないと思う。

自分にすなおに 坂田直美さん(峰岡)



大人の仲間入り！実感はまだまだです。しかし、今までと違って自分の考えばかりを主張してはいけないこともあると思います。ただ自分の気持ちにだけは、すなおな気持ちでいたい。成人式は皆さんから祝ってもらおうので、式典にはきちんとした服装で望みたいと思います。



とっさの出来事に対応

救急法の講習会

日赤巻分区分(村松次 分区分長)では、7月4日巻電報電話局において、救急法の講習会を行いました。講師の高橋顕司先生の講義と実技に同局の職員は、耳を傾けたり、自ら患者になるなどして一生けん命でした。



お客に喜ばれるには...

接客サービス講習会

町では、町観光協会と共催で、海の観光シーズンを目前にした七月九日、角田浜「龍宮」で観光客に喜ばれる海水浴場めざして「接客サービス講習会」を開きました。受講した季節旅館、浜茶屋の経営者四十人は、講師の横山清作さん(にいだや社長)の豊富な店員教育体験談を混じえた話しに、有意義なひとときを過ごしました。



趣味を生かします

長寿大学院で七宝焼き

「帯止めにでもいいのオー」と、話をしながら七宝焼きに精を出しているのは、長寿大学院「手芸、七宝焼きコース」を選んだ二十数人のお年寄りさんたち。「若者よりセンスがあって、他町村の老人と比べても数段上ですよ」とは指導にあたった新潟市の金子一夫さん。皆かった十二日の「すわの家」での一コマです。

葉たばこ生育は“良”

山田さん(大原)立毛品評会で一位

巻町葉たばこ立毛品評会が、七月五日四ツ郷屋などの地域で行われ、大原総代区の山田惣太さんが一位に選ばれました。スイカと並んで町の砂丘地の基幹作物である葉たばこは、栽培農家九十九戸、作付け面積九三・五畝に栽培されており、冷害で泣いた昨年でも約三億三千万円の収益をあげています。今年の出来ばえは、春先の強風による被害を受けたにもかかわらず、その後の天候に恵まれ、昨年の十割当たり二百割前後の収量を期待できるそうです。審査には専売公社の専任技師やたばこ耕作組合青年部の皆さんが当たり、四ツ郷屋、越前浜、松野尾、布目にあるほ場十ヶ所を回

地籍調査事業

布目、仁箇地区が重点

町では、昭和四十四年度から国土調査法に基づいて、地籍調査事業を進めています。今年度は七月十六日から仁箇、布目地区を中心に別表の区域を調査します。今から隣接地の土地所有者との境界を明確にされておかれるようお願いいたします。

り、作柄、管理、しんの止め方などの項目を審査しました。その結果、作柄は「良」でしたが、冷害や病害虫の心配もあるものでこれからは、土壌消毒を念入りをするようにとの講評でした。☆品評会の成績 ①山田惣太(大原) ②平原完治(四ツ郷屋) 松井達也(松山) ③高杉久晴(四ツ郷屋) 小出春二(新月) 小林正道(大原) 中野長恵知(布目) 古井武彦(越前浜)

節水にご協力ください

地籍調査事業は、土地の国勢調査とも言われ、今の測量方法によって、筆ごとに測量し、その土地の地番、地目、面積、所有者を明確にし、更正図を修正する事業です。今年度は七月十六日から仁箇、布目地区を中心に別表の区域を調査します。今から隣接地の土地所有者との境界を明確にされておかれるようお願いいたします。

参院選 67.37%の投票率

参議院議員通常選挙は、7月10日に行われ即日開票の結果、次のとおりとなりました。(地方区のみ) 新潟県選出議員 塚田ト一郎 590,976票 吉田 正雄 416,989票 丸山 久明 102,497票 投票率 新潟県 69.43% 巻 町 67.37%

Table with 2 columns: 部名 (Department Name) and 字名 (Character Name). Rows include 仁箇 (Nigao), 布目 (Fumi), 松山 (Matsuyama), etc.

現在使用している更生図は、明治の初期に作成されたもので、当時の測量技術から正確なものとはいえません。そこで、この事業を行うことにより、新しい図面(地籍図)と台帳(地籍簿)を作り、土地に関する行政を円滑に進めようとするものです。

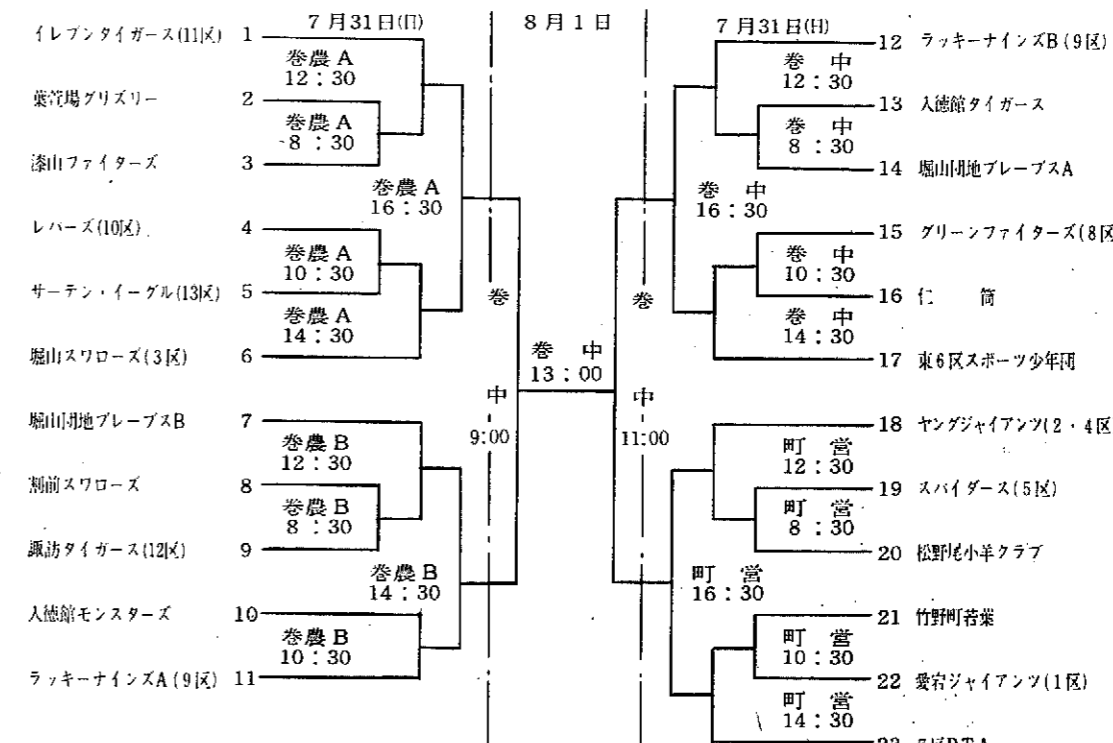
巻町を見つめる

巻町農業振興協議会 西村 欣策

72 0 50 81 70 82 64 76 84 81 76 79 75 78 80 69 88 15 25... この数字は、巻町である月の死亡者の年齢である。0歳は未熟児の死亡、十五歳は交通事故、二十五歳は自殺、五十歳は脳腫瘍。これらを除くと、ある程度高齢層である。そして病気で死ぬのは、とにかく老人になつてからである。 これを見ても人間の寿命は延びてほしい世の中になった。ところが、この月の出生者は四十一名で死亡者の倍にあたる人たちが、この世の中をめたく産ぶ声をあげている。 それで、巻町のこの月の人口は二十一人の自然増があったことになる。しかし、町の人口はいつまでも突つていない。そして市制を施くほどにはならない。これは、毎月自然増分の間が町外へ出てゆくことになる。 このありがたい世の中でも、巻町には住めないというところであり悲劇でもある。 単的に言つて、巻町の経済状態では、産まれてくる人たちが養つてゆけない。いうなれば、みんな食べてゆけないのである。 しかも、その食べてゆけない、人口の減るといふところはどこだ



少年野球組合わせ決まる 実力紙一重の23チーム



なまの たばこ 広場

③ 松野尾松風会

伊丹宗平会長

盆栽、庭木等を愛育し、会員相互の親睦と技術の向上を図ることを目的として、昨年の七月に発足いたしました。

昔から「松野尾に嫁、婿をやるな」と言われるほど一年中農作業に追われる土地です。「忙中閑」仕事の合間をぬって好きな趣味を

生かし、平和な家庭を自らの手で築き、庭師の手を借りることなく管理して育てあげて行くだけの基本的な技術を習得する。各自の経済状態に合わせて。

当地は四方を松に囲まれ、とかく「紺屋の白ばかま」的であったが、これからはこの恵まれた資源を有効に使い、美しく住みよい郷土に育ててゆきたいと思っております。発

足当初は九十六名の会員も百二名に増し、一年間の事業計画には先進地視察、技術講習、公共施設の緑化推進等があります。

これからも皆さんに親しまれる会、みのりのある会に育



ててゆきたいと思っております。お問い合わせは事務局まで。
事務局 伊丹宗平(大原)
☎02527912722

軽油免税証交付 は8月6日から

農業耕作者で収穫用機械(コンバイン、ハーベスタ、バインダー等)に軽油を使用する場合は、次により軽油免税証を交付します。
▼日時 八月六日から九月二十四日までの毎週土曜日、午前九時から十一時三十分まで。
▼場所 巻財務事務所
▼持参するもの
①町長が発行する機械証明書。
②農業委員会が発行する耕作面積

証明書。
③印鑑(共同申請の場合は全員の印鑑)
④農業用免税軽油使用者証を所持している者は、その使用者証。

▼その他
①軽油以外の燃料を使う機械は対象になりません。
②免税軽油の引き取りは、免税証と引き換えに行われますので、申請以前の軽油引き取り分は免税の対象になりません。
くわしくは税務課へお問い合わせください。

巻町経営安定資金 貸付金利の引き下げ

巻町中小企業経営安定資金の貸付け利率が、七月一日から引き下げになりました。
▼利率：年七・〇割が年六・五割になりました。
▼限度額：百万円
▼借入期間：十二か月
▼対象者：町に居住もしくは事業所のある人

お盆の役場業務

▽町立巻病院：八月十五日は都合により休診させていただきます。
▽8月15日のごみ収集：普通ごみの収集は休務します。当日の収集地区は次の収集日まで保管してください。燃えないごみの収集は休務します。当日の収集地区は、八月十一日に収集しますのできちんと分別して出してください。

善 意

次の方から社会福祉に役立ててほしいとご寄付がありました。
▼山県修也さん(千葉県)から五千円▼巻電報電話局(霜鳥孝平局長)から七千円▼市川佐知子さん(小学四年生)と佐藤美和子さん(小学四年生)から二千二百円

作 業 停 電

▽八月五日午前九時三十分から正午まで並岡の一部
▽八月十八日午前九時から正午まで、下木島、鷲ノ木の全域及び竹野町の一部

献 血

き 8月1日
と ころ 民 館
と 公 館 (9:00~12:00)
巻 税 務 署 (13:00~15:00)

8月の納税

町民税 第2期分
納期限 8月31日

8月休日救急病院

外 科	
7日	県立吉田病院 ☎ 吉田(2) 5111
14日	新潟中央病院 ☎ 新潟(45) 4101
21日	県立吉田病院 ☎ 吉田(2) 5111
28日	巻 病 院 ☎ (2) 3111

内 科	
7日	齊藤医院 ☎ (2) 2056
14日	高木医院 ☎ (2) 2208
21日	巻 病 院 ☎ (2) 3111
28日	大越医院 ☎ (2) 2707